

文責：主幹教諭 犬童朋之

学力向上を目指し自己点検を！

2学期が始まって、1か月が経ちました。9月中から、1年生は集団宿泊教室、2年生は修学旅行に向けての準備が着々と進んでいます。3年生は、職場体験学習を通して、より大きく成長しました。

10月に入ります。実りの秋です。学力を身に付けるには、普段の取り組み方が大事です。もう一度、点検してみましょう。

1 姿勢

学習時、背筋は伸びていますか。目線は先生を向いて聞いていますか。姿勢がよいと学級の雰囲気もきちんとなります。2分前着席も、学級全体で続けていきましょう。

2 声

声を出していますか。声を出すことは脳を使うことです。はっきり声を出すと脳に残りやすくなります。声を出すと学級に活気が生まれます。

3 発言

先生の問いかけに反応していますか。発言できる人は、話を聞き、考えている人です。発言することで、前向きな姿勢が身に付きます。

4 空欄をつくらない

解答欄を空欄にしていますか。どうにかしようとする力、困難に打ち勝つ力は、こういうことから身に付きます。間違いから学びましょう。

5 スピード

授業中テキパキ動いていますか。ただただ力はずきません。スピードをつけると集中力がつきます。学習量も増えます。

6 毎日の家庭学習

9月の全校集会で、学習広報委員会から、「圧倒的決意」を持って学習に取り組むことが大切だと発表がありました。

人間は1日で60%忘れますが、学習直後に学習すると80%が定着します。「圧倒的決意」を持ち、少しずつ、毎日くりかえし学習しましょう。

普段の取組が学力向上につながります！